

総合計画のための
地域別ワークショップ開催報告(第1・2回目の速報結果)

企画調整課

八代市地域別ワークショップ企画構成

1. 目的と進め方

(1) 目的

新市建設計画策定時の地域ワーキング会議

- ・それぞれの市町村の資源を掘り起こし、全体で巡るなどのイベントを通して、それぞれの市町村を知り、合併前の一体感を醸成
- ・各地域でのまちづくりの目標、取り組みを探り、共通点を新市建設計画の施策・事業に反映するとともに、地域別整備方針に成果を反映

今回の地域別ワークショップ

- ・市民の提案をたたき台に策定された新市建設計画を再度見直し、合併後、新たな八代市としてスタートするための施策・事業の総合的な指針となる総合計画の策定のために、市民意見を反映（計画のたたき台ではなく、制度的にも位置づけられた手続きの基に、行政の責任としての計画を策定）
- ・住民自治組織の確立を控え、地域のまちづくり計画を検討していく上での方向性を見出し、住民主体、協働のまちづくり意識を醸成、まちづくりの仲間づくり
- ・職員（専門部会）参加による協働意識、市民と行政の新たな関係づくりの契機

(2) 求める成果

- ・各地域のまちづくりの重点的な課題と目標、協働の取り組み

- ・総合計画において、
 - ・地域別のまちづくりの方向として整理
 - ・共通の課題や取り組みについて戦略（重点）プロジェクトとして整理

(3) 構成

第1回「現状を知る」

ワークショップ開催の趣旨

- ・ワークショップの目的と総合計画、策定手続き

新市建設計画の「くにづくり」別に現状を5段階評価

- ・グループ内での評価という作業を通じて、参加者同士の情報交換、地域の魅力や問題点共有(気づき)

第2回「課題を探る」

地域のまちづくりの重点課題と目標を探る

- ・新市建設計画のそれぞれの方針を課題に置き換えた課題カードを使って、まちづくりの重点課題と目標を検討

第3回「取り組みを考える」

目標の実現に向けた取り組みを考える

- ・目標の実現に向けた取り組みを洗い出し、プロジェクトとしてまとめ、協働のまちづくり事業を整理する

2. 第1回地域別ワークショップのまとめ

(1) 評価

千丁地域

「産業・観光」の評価は低いものの、全体的に評価は高い。

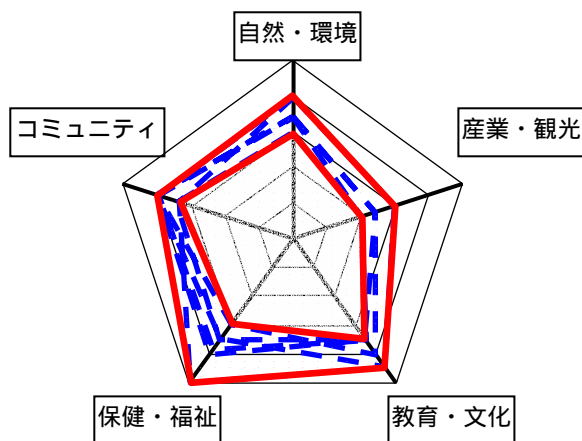
「自然・環境」は、緑の豊かさが評価されているが、河川臭やごみなどが問題となっている。

- 「産業・観光」は、農業の低迷と目玉となる観光名所不足が課題としてあげられている。

「教育・文化・歴史」は、施設の充実が評価されているが、その利用などに課題を抱えている。

「保健・福祉」は、評価点数に大きな差がみられる。施設の充実があげられる一方、自己負担の増加が評価に影響している。

「コミュニティ」は、活発な地域活動が評価されているが、新旧住民の交流が課題となっている。



坂本地域

「産業・観光」「教育・文化」の評価が低く、大きな課題となっている。

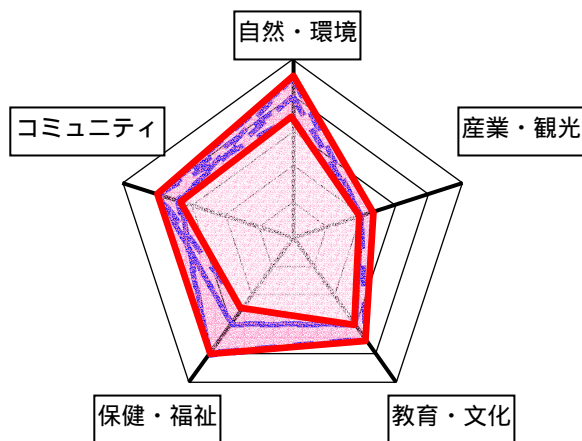
「自然環境」は、水と緑豊かな自然が高く評価されているが、その管理、災害が問題となっている。

- 「産業・観光」は、中心となる産業がなく、観光の素材はあるものの十分に活用されていないなど、大きな課題としての認識が高い。

「教育・文化」は、子どもの少なさにプラス・マイナスの両面がそれぞれあるが、地域の伝統行事や文化活動は高い評価を得ている。

「保健・福祉」は、施設が充実し元気な高齢者が多い一方で、医療費負担の増加や福祉サービスの低下、医療機関への不便さが指摘されている。

- 「コミュニティ」は、人間関係の希薄化が懸念されているが、地域のつながりの評価は高い。



八代地域

全体として評価が分かれるが、比較的「自然・環境」が高く、「産業・観光」の評価が低い。

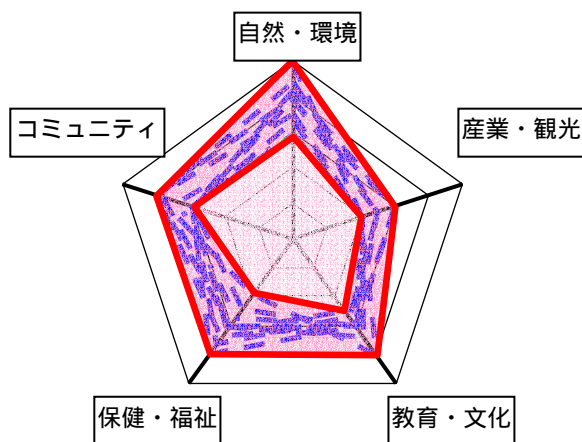
「自然・環境」は、山、海、川などの自然に恵まれるが、ごみ問題など環境面での評価が低い。

- 「観光・産業」は、企業が立地し、農業もがんばっているが、温泉をはじめせっかくの観光資源を活かしきれず、魅力と賑わいに欠ける。

「教育・文化」は、学校教育や文化活動などに一定の評価はあるものの、歴史や文化に対する市民意識の低さが指摘されている。

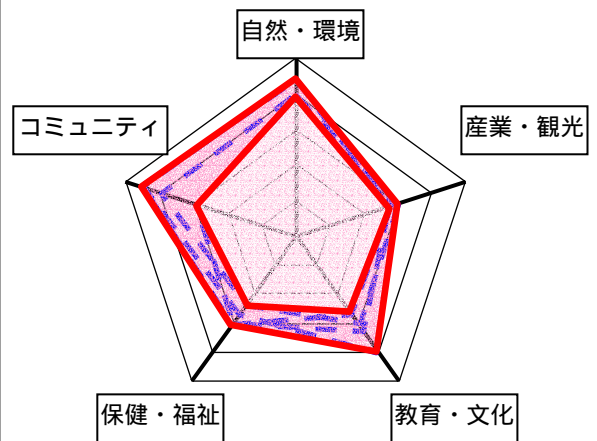
「保健・福祉」は、評価に大きな差がみられ、施設的には充実してきているが、利用サービスなどソフト面の充実が強く求められている。

「コミュニティ」は、NPOやボランティア活動が増え始めた反面、地域活動の固定化、地域のつながりの希薄化が問題となっている。



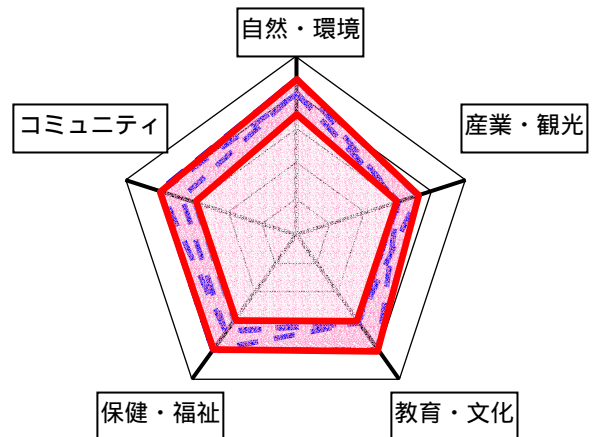
泉地域

- 「自然・環境」と「コミュニティ」の評価が高く、「産業・観光」や「保健・福祉」で評価が低い。
- 「自然・環境」は、以前に比べて川が汚れてきているという指摘があるものの、山、川のきれいな自然に高い評価となっている。
 - 「観光・産業」は、五家荘などの観光資源、農林産物があるものの、全体として低迷しており大きな課題となっている。
 - 「教育・文化」は、子どもが少ないことによる小中学校の統廃合や文化施設の不足はあるものの、子ども達の教育、成長は高い評価を得ている。
 - 「保健・福祉」も、以前に比べて高齢者施設は充実してきたが、サービスの不十分さや病院への不便さなどが大きな問題となっている。
 - 「コミュニティ」は、つながりの薄れが指摘されているが、地域のつながり交流の評価は高い。



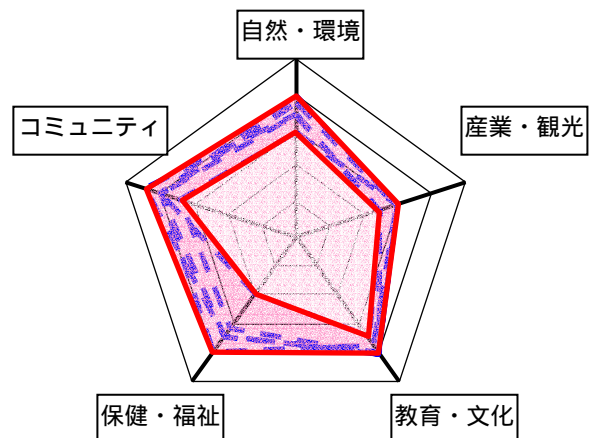
東陽地域

- 全体としてどの項目も平均的に評価が高い。
- 「自然・環境」は、きれいな川や山に恵まれているが、ごみの不法投棄が目立ってきている。
- 「産業・観光」は、石橋などの歴史資源が豊かで、交流センターなどへの来客もあるが、これといった産業もなく農業の低迷が問題となっている。
- 「教育・文化」は、学校や地域で子ども達を育み、郷土芸能や文化活動も盛んであるが、文化施設が少なく、成果発表の場の整備が望まれている。
- 「保健・福祉」は、医療健診や高齢者福祉サービスは充実してきており、子育て環境も含めてさらなる充実が求められている。
- 「コミュニティ」は、地域のまとまりやつながりが深いが、若者の地域活動への不参加や協調性のなさが懸念されている。



鏡地域

- 全体としてどの項目も評価は高いが、「保健・福祉」で大きく評価が分かれている。
- 「自然・環境」は、海や川の自然は豊かであるが、ごみの不法投棄、まとまった緑や大きな公園がない事が指摘されている。
- 「観光・産業」は、農業を基幹産業に商業・工業がそろってはいるものの、それぞれの産業の低迷が懸念されている。
- 「教育・文化」は、学校、文化センターをはじめとする施設が充実し、評価は高い。
- 「保健・福祉」は、施設は充実しているが、サービスのさらなる充実が望まれている。
- 「コミュニティ」は、地域のつながりの希薄化が懸念されているが、青年団や老人会をはじめ地域活動が活発である。



(2) 各地域の評価の理由

千丁地域

項目	評価 点数	評価理由	
		評価できるところ	×評価できないところ
自然 環境	3	<ul style="list-style-type: none"> ・緑が豊か。 ・下水道が整備された。 ・河川の臭いが昔に比べ多少改善されてきた。 ・各地区で美化運動を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新幹線や宅地化で農地や緑が減少している。 ・下水道が全域整備されていない。 ・河川の臭いがまだまだ課題。 ・河川が増水する。 ・ごみのポイ捨て、犬のフンの始末が悪い。 ・野焼きによる煙。 ・道路の振動、騒音がする。
	4		
観光 産業	2	<ul style="list-style-type: none"> ・い草、アスパラなどの農業が盛ん。 ・収穫体験の実施。 ・農地の区画整理はできた。 ・いい温泉がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第一次産業の低迷。農家の数も半分に。 ・農産物の価格低迷。 ・農家経営が厳しい。低賃金。 ・い草のブランド化、海外輸出を。 ・観光名所がない。
	3		
教育 文化	3.5	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館や文化センターなどの文化施設が充実している。 ・学校、保育園もよい。 ・伝統芸能が継承されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用料が高い。 ・公民館の講座が減少傾向にある。 ・文化学習の発表の機会が少ない。 ・子どもの競争心がない。 ・学童保育の待機児童が多い。保育料が高い。 ・伝統芸能の継承者問題。 ・補助金減少により活動の低迷。
	4.5		
保健 福祉	3	<ul style="list-style-type: none"> ・近郊に総合病院がある。 ・サービスの充実。 ・子育て支援センターの充実。 ・幼稚園で3～4歳児が受け入れるようになった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険の自己負担が増えた。 ・サービスの利用が厳しくなった。 ・小児科が少ない。 ・中高年層を対象にした運動の機会が少ない。
	5		
コミュニ ティ	3.5	<ul style="list-style-type: none"> ・近所付き合いがよい。 ・スポーツを通しての交流が盛ん。 ・防犯パトロールを実施。 ・防災無線の設置。 	<ul style="list-style-type: none"> ・農家と非農家とのライフスタイルの違いにより、話す機会が減った。また、考えの相違が生じている。 ・新しく引っ越してきた人との交流が少ない。 ・挨拶が少なくなった。
	4		

坂本地域

項目	評価 点数	評価理由	
		評価できるところ	×評価できないところ
自然 環境	3.5	<ul style="list-style-type: none"> ・球磨川をはじめとする水辺、緑の自然が豊か。 ・空気がきれい。名水がある。 ・山の産物が豊か。 ・動物などが生息しやすい。 ・ごみ分別が都市部より優れている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・山林の手入れが不十分、山が荒れてきた。 ・鳥獣の被害が多い。 ・鳥や魚が少なくなった。 ・山、川に人が行かなくなった。遊ばない。 ・水害、がけ崩れなど災害が多い。 ・ごみが多い。
	4.5		
観光 産業	2	<ul style="list-style-type: none"> ・観光の素材はある。 (滝、桜などの名所、温泉、道の駅など) ・素材を活かそうとする活動はある。 ・IC企業がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・産業といえるものが少ない。 ・働く企業や店がない。 ・素材を十分に活かさきれていない。 ・観光の目玉となるものがない。 ・林業の後継者不足。林業が荒廃。 ・交通の便が悪く、買い物には遠出が必要。
	2.5		
教育 文化	3	<ul style="list-style-type: none"> ・身近に学習施設があり、学習講座に参加しやすく、盛ん。 ・地域の祭りや伝統行事が受け継がれている。 ・子どもの数は少ないが、挨拶など心豊かな子ども達が多い。 ・学校教育がよく、小学校統合の効果がでてきている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の文化、昔からの文化の掘り起こしが足りない。 ・スポーツを行う場所がないなど、施設の整備が不十分。 ・少子化が進み、学校の将来が不安。 ・子どもの数が少なく、競技などの選択の幅がない。 ・教育に経費がかかる。
	3.5		
保健 福祉	2.5	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉施設が充実している。 ・元気なお年寄りが多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療負担が増え、福祉サービスが低下した。 ・病院が遠く、通院が不便。 ・福祉施設の不足する地区が見られる。 ・高齢者が利用しやすい施設が少ない。 ・平等な福祉施設がなされていなく、サービスが低下している ・子どもを育てる人達の集まりが少なくなっている
	4		
コミュニ ティ	3.5	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの意見を良く聞いてもらえる。 ・一人ひとりが活かされている ・どこに行っても顔見知りが多い ・近所づきあいがよくみんな協力し合う地域性がある ・ケーブルで地域の動きが良くわかり活用されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動への参加者が少なくなり、傘下に偏りがある ・人間関係が希薄になった。 ・地域格差、世代の違いがある。 ・各施設が有料化され、使いにくくなった。 ・支所だよりが読みにくい。
	4		

八代地域

項目	評価 点数	評価理由	
		評価できるところ	×評価できないところ
自然 環境	3 5	<ul style="list-style-type: none"> ・山、海、川、干潟など自然が豊か。 ・災害が少ない。 ・地下水が豊かでおいしい。 ・町なかでホタルが飛ぶ。 ・公園や民家の庭がきれい。 ・ごみの分別収集が徹底している。 ・公害が少なくなってきた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然環境を活かしきれていない。 ・川の汚濁、水質悪化。 ・ごみの分別のさらなる徹底、意識改革を。 ・ごみの不法投棄がある。 ・ごみ処理場がパンク寸前である。 ・工場などによる大気汚染。
観光 産業	2 3	<ul style="list-style-type: none"> ・九州の中心として交通結節点として期待される。 ・大きな企業が立地している。 ・い草やトマトやパプリカなど日本一。 ・良質な温泉などの観光資源は多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・観光資源がうまく活かされていない。P Rできていない。 ・日奈久温泉の活性化が行われていない。 ・特産物が活かされていない。 ・地元による気がない ・一日楽しめる、遊べる場所がない。 ・新幹線は通過するだけ。 ・空き店舗が増え、専門店も少ない。 ・い草に頼る状態で、農業の将来が不安。
教育 文化	2.5 4	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校生の受け入れ、就学前教育などが充実してきた。 ・私立高校の活躍、教育内容がよい。 ・学校と地域との交流がある。 ・妙見際などの伝統行事や歴史資源は豊富。 ・文化活が盛ん。 	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史や文化の素材や環境を活かしきれていない。 ・八代の歴史や文化に対する市民の意識が低い。子どもへの学習の充実を。 ・文化施設が不十分、活動に偏りがある。 ・4年生大学がない。
保健 福祉	2 4	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者施設やサービスが充実し、生き生きとした高齢者が多い。 ・子育て支援も少しずつ充実してきた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の負担が増加。 ・子育て支援の充実を。 ・障害者に対する支援がもっと必要。 ・小児科が不足、地域医療サービスが低下。 ・救急医療体制の不安、不備。 ・医療負担が増えた。
コミュニ ティ	3 4	<ul style="list-style-type: none"> ・人情がとてもあつく、人が良い。 ・地域の連携、隣人関係がよい。 ・NPOやボランティアが増えている。 ・防犯パトロールなど地域活動も盛ん。 	<ul style="list-style-type: none"> ・近所づきあいが薄れてきている。 ・地域活動に差がある。 ・地域活動の参加に偏りがある。 ・固定観念が強く、閉鎖的。 ・自治意識が低く、自己中心的。 ・人通りが少ない場所での防犯体制の不足 ・輪ができるとはいりづらい

泉地域

項目	評価 点数	評価理由	
		評価できるところ	×評価できないところ
自然 環境	4 4.5	<ul style="list-style-type: none"> ・山、川の自然がきれい。 ・ホタル、自然林が多く残っている ・四季それぞれに美しさがある。 ・かけ干しの風景がのどかで落ち着く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昔より川が濁った。 ・ごみの不法投棄。 ・災害に弱い。
産業 観光	2.8 3	<ul style="list-style-type: none"> ・五家荘など観光資源に恵まれている。 ・新鮮な野菜、良質なお茶など山間地ならではの産物がある。 ・道路の整備が進んだ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・農林業、茶業の低迷、後継者不足。 ・観光地のPR不足、リピーター不足。 ・雇用の場所が少ない。 ・観光地の整備、交通アクセスの整備不足。 ・農産物のブランド化ができていない。 ・地域全体で活気がない。 ・地域を支える人材の不足。
教育 文化	2.8 4	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の集団学習など、少人数なので先生の目が届く。 ・地域の教育力がある。 ・伝統芸能がしっかり受け継がれている。 ・国指定の文化財が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが少なく、学校統廃合が心配。 ・少人数なので競争心がなく、できることが限られる。 ・高校が遠く、交通費がかかる ・伝統芸能の人材不足。 ・文化施設(博物館、美術館など)がない。
保健 福祉	2.5 3	<ul style="list-style-type: none"> ・介護施設が充実し、高齢者福祉はよい。 ・家族が安心して預けることができる施設がある。 ・高齢者が喜んで施設に出かける 	<ul style="list-style-type: none"> ・病院への交通が不便で、特に高齢者には不安。 ・小児科が少ない。夜間病院がなく、救急病院も遠い。 ・市街地に比べて選べるサービスが少ない。
コミュニ ティ	3 4.5	<ul style="list-style-type: none"> ・人間的にあたたかみがある。 ・みんなが顔と名前を知っている。 ・地域間の交流、祭りなどのイベントが盛ん。 ・世代を問わず仲がいい ・子どもに一体感があり、個々とのつながりが深い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・少しずつ都会的な考え(責任問題など)がでてきた。 ・地域の会合に若者が少なく、年配者が多くなった。

東陽地域

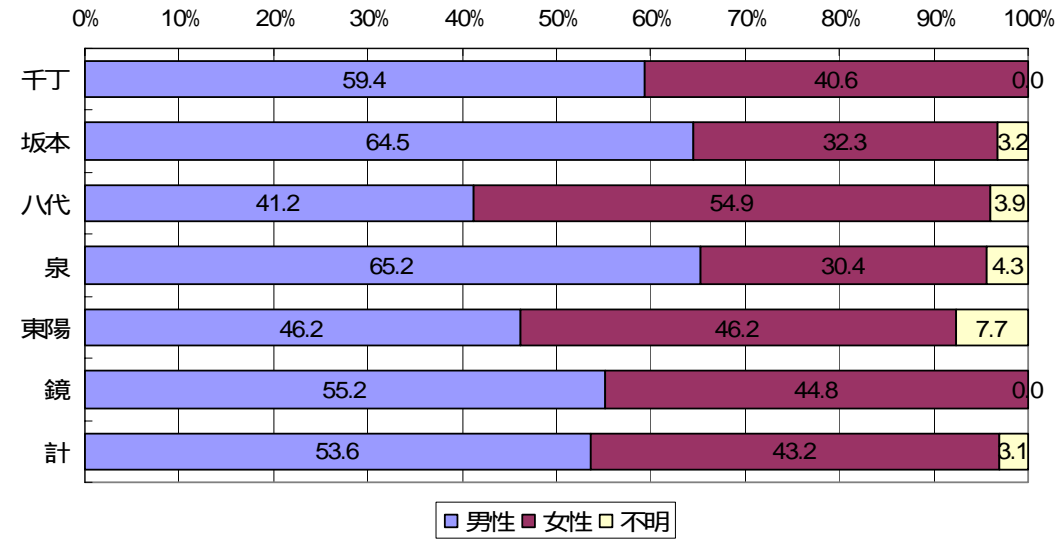
項目	評価 点数	評価理由	
		評価できるところ	×評価できないところ
自然 環境	3.5	<ul style="list-style-type: none"> ・自然に恵まれ、子どもが自然の中で遊べる。 ・川がきれいで、ホタルも多く、川遊びができる。 ・空気がきれい 	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ不法投棄。 ・葦が川に生えている ・山の人工林化。 ・コンクリート護岸の川が増えた。 ・道路の整備がされていない。 ・交通が不便。
	4.5	<ul style="list-style-type: none"> ・居住環境がよく、住みやすい。 ・清水堂湧水、美生滝がきれい。 ・黒淵公園が良い。 ・下水道の整備はできている。 	
産業 観光	3	<ul style="list-style-type: none"> ・石橋に代表される歴史が多く残っている。 ・交流センターや物産館に町内外からの来客があり、賑わっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・これといった産業がなく、お店が少ない。 ・後継者、労働不足によりの行が低迷。 ・観光地、観光施設（宿泊など）が少ない。 ・自然、歴史資源を活かせていない。
	3.8	<ul style="list-style-type: none"> ・生姜などの名産地で、新鮮な野菜が買える。 	
教育 文化	3	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育や地域の目が行き届き、子どもたちが素直に育っている。 ・住民総参加の伝統の祭りなど、郷土芸能が引き継がれている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高校、大学への進学不安、通学の不便さ。 ・スクールバスが必要 ・文化施設が少なく、催し物や発表(オカリナなど)の場が少ない。 ・外部文化に触れる場が少ない。
	4	<ul style="list-style-type: none"> ・文化活動は盛ん。 	
保健 福祉	3	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者へのサービスが充実している。 ・さまざまな健診が受けられる。 ・ケーブルテレビが整備されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいきサロンの普及など福祉サービスの充実を。 ・子どもの検診の内容が悪くなった。 ・病院の不足、病院が遠い。 ・子育て環境の充実を。 ・高齢者が社会参加できる場を。
	4		
コミュニ ティ	3	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のまとまり、集落のつながりが深い。 ・仲間意識が強くなった。 ・ケーブルテレビで娯楽が増えた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行政区域が広くなり、地域コミュニティが不足している。 ・団地の協調性がない。 ・若者の地域活動への参加が少ない。 ・昔の風習がある。 ・街灯が少ない。 ・排水設備などがまだ整備されてない。
	4		

鏡地域

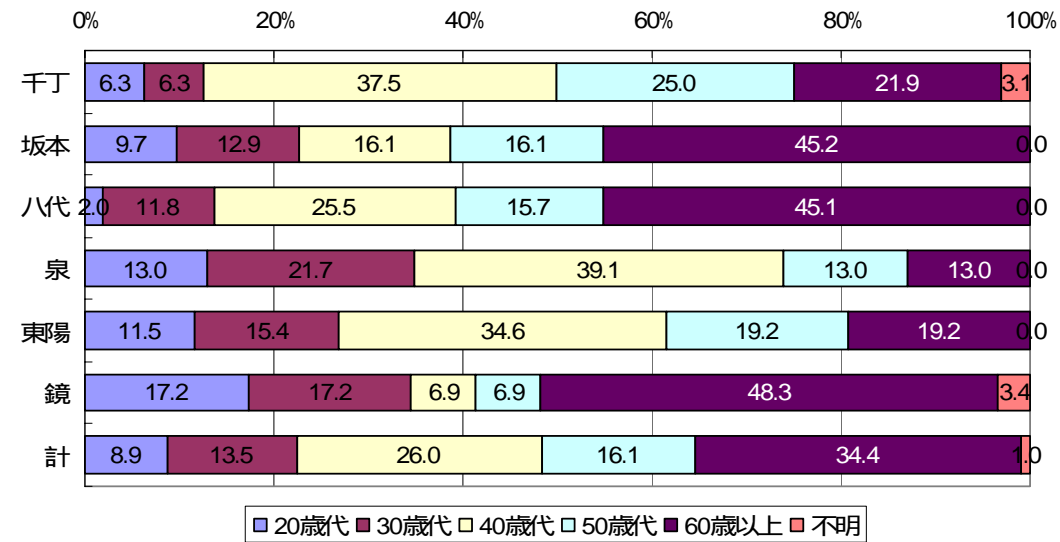
項目	評価 点数	評価理由	
		評価できるところ	×評価できないところ
自然 環境	3 4	<ul style="list-style-type: none"> ・海、空気がきれい、い草の緑がよい。 ・昔に比べて水がきれいになった ・災害が少ない。 ・体験型学習ができる ・水がおいしい。 ・道路に花が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・海や川が汚い。 ・森や大きい公園がない。 ・子ども達を遊ばせる場が少ない。 ・ごみが多く景観がよくない。 ・休耕田が荒れている。 ・排水がよくない。
産業 観光	2.5 3	<ul style="list-style-type: none"> ・農業・商業・工業それぞれあり、頑張っている。 ・施設園芸が盛ん。 ・おさやの樋門などの干潟の史跡、文化がある。 ・大きなスーパーがある。 ・祭りやイベントが多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これといった観光名所や特徴がない。 ・観光のためのPR不足。 ・働く場がない。 ・農業後継者がいない。 ・い草の低迷。 ・商店街が寂れている。
教育 文化	3 4	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や文化施設などの施設が充実している。 ・郷土史家がいる。 ・小、中学生のあいさつがいい。 ・干拓地の歴史がある。 ・文化活動や伝統的な催しが盛ん。 	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史や文化に対する意識が低い。 ・教育に対する意識が低い。 ・氷川高校の統廃合が心配。
保健 福祉	2 4	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園、福祉施設が充実している。 ・病院が多い ・福祉サービスが以前よりよくなった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合医療がない。夜間・休日医療の充実を。 ・医療保険の負担が増えた。 ・障害者支援の不足、障害者の社会参加、自立の場を。 ・子育て支援、高齢者福祉サービスのさらなる充実を。
コミュニ ティ	3 4	<ul style="list-style-type: none"> ・青年団、老人会の活動が活発。 ・公民館活動や生涯学習が盛んになってきた。 ・地域のつながりが良い。 ・人間性が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・青年団、婦人会、子ども会の会員の減少。 ・人とのつながりが希薄になった。 ・若い人が少なく仲間づくりができない。 ・合併後、地域のニュースが減り、広報誌を読まなくなった。

(3) 参加者アンケート結果

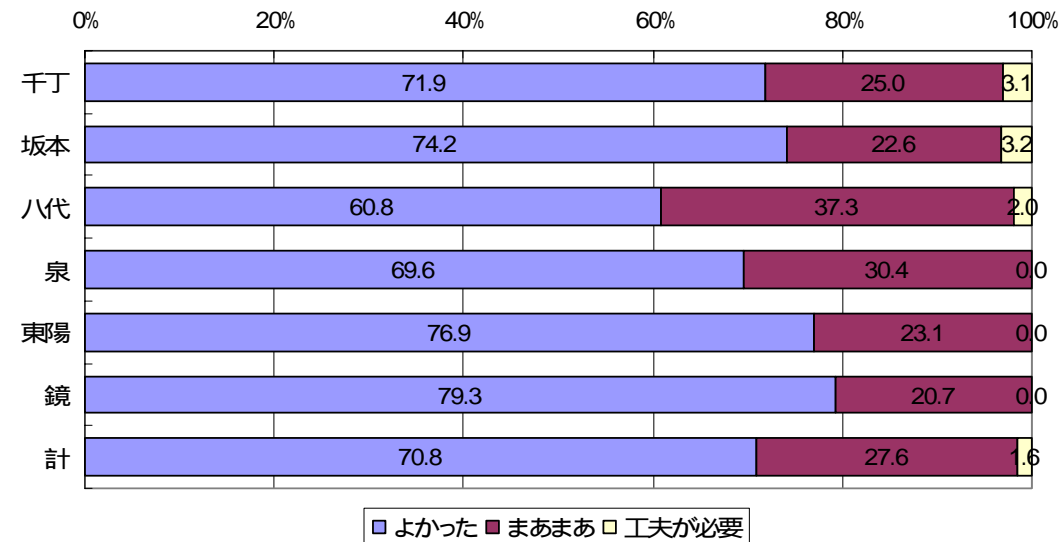
性別



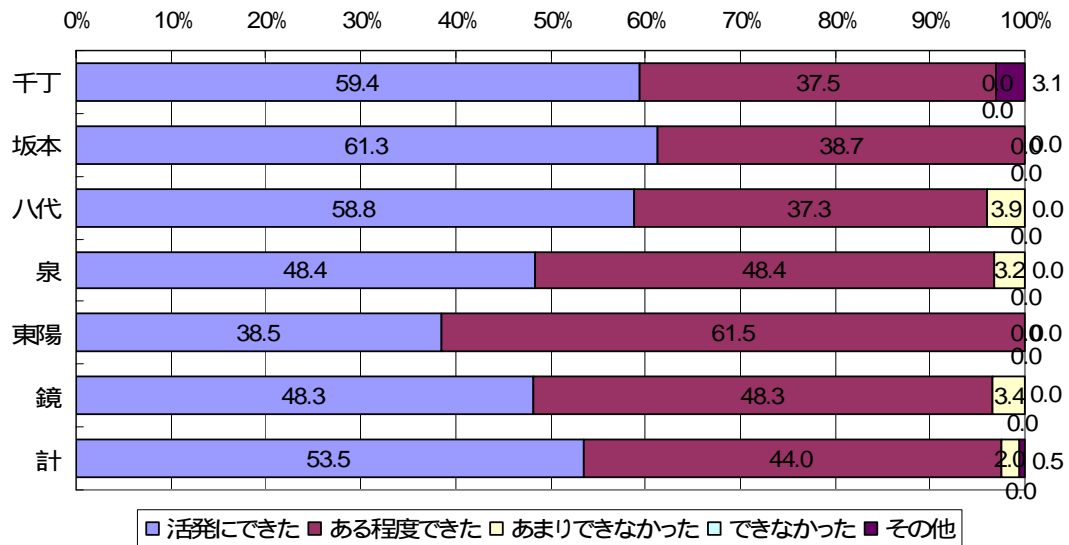
年代



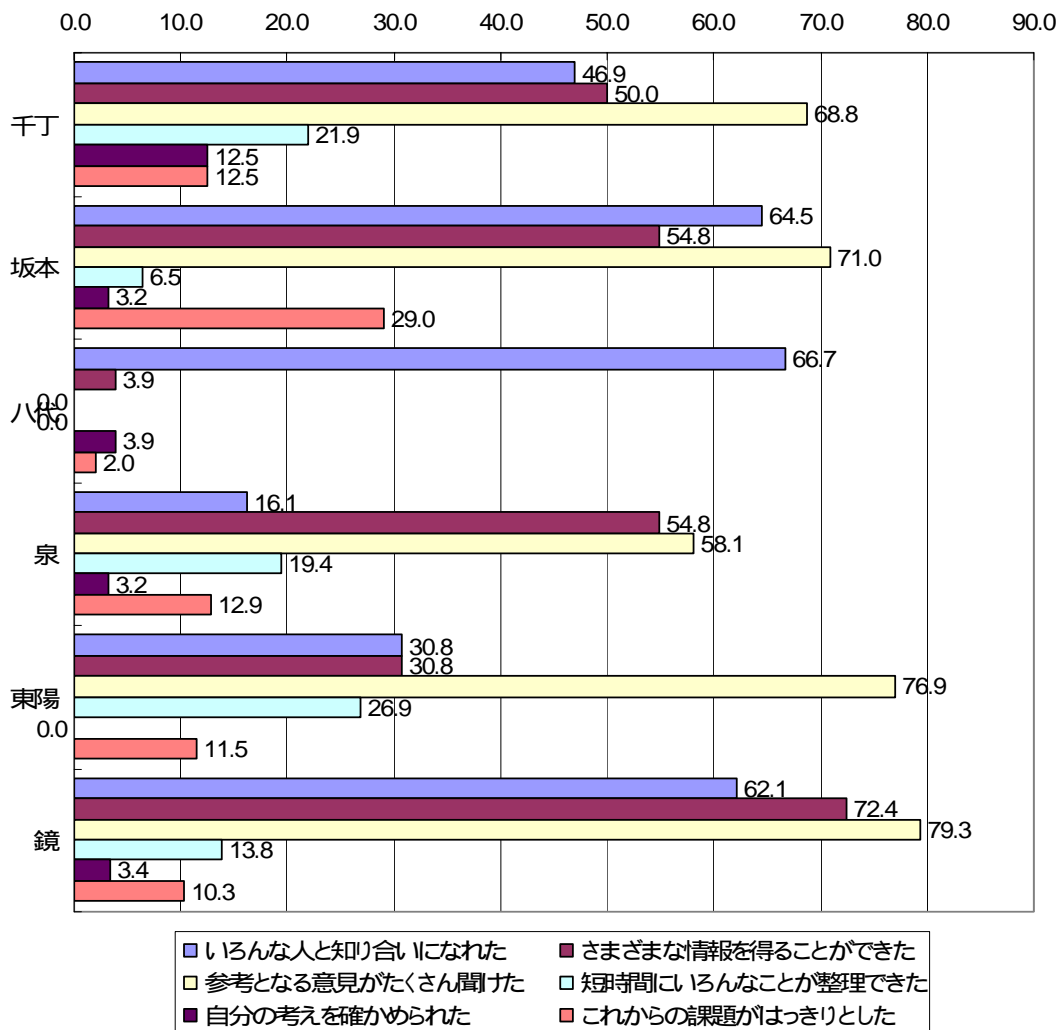
ワークショップの全体の印象



グループ内での議論



ワークショップで感じたこと



3. 第2回地域別ワークショップのまとめ

(1) 課題の重みづけ

第1回地域別ワークショップにおける各地域の評価、新市建設計画を基に26の課題を設定し、重要と思う課題を3つ抽出した結果を点数に換算しました。

(一押し：3点、二押し：2点、三押し：1点で換算)

課題	千丁	坂本	八代	泉	東陽	鏡	全体
1.川や海のきれいな水辺の自然環境を守り育むべきだ	6	15	16	10	10	7	64
2.森林などの豊かな緑の自然環境を守り育むべきだ	0	9	1	6	13	0	29
3.公害の抑制、ごみの減量化など、地球環境に配慮した循環型の社会を形成すべきだ	13	7	13	1	3	6	43
4.農産物のブランド化やツーリズム、地産地消などにより農林水産業を活性化すべきだ	14	2	13	5	13	23	70
5.担い手の育成をはじめ、農林水産業の経営基盤の強化と生産基盤の整備を進めるべきだ	5	8	3	0	11	5	32
6.新幹線や高速道路など、広域交通網を活かした九州の物流拠点を形成すべきだ	1	0	2	0	0	0	3
7.新技術や生産技術の向上により工業を活性化すべきだ	4	0	0	0	0	0	4
8.企業誘致や地場産業の振興などにより雇用の場を創出すべきだ	12	35	21	20	11	20	119
9.魅力と賑わいのある中心市街地、商店街づくりを進めるべきだ	4	1	9	0	2	9	25
10.多様で豊かな自然・歴史・文化資源を活かし、魅力ある観光振興を進めるべきだ	1	3	3	18	4	4	33
11.道路の整備やバスや鉄道などの公共交通の利便性を高めるべきだ	1	13	1	9	4	9	37
12.家庭、地域、学校が一体となって、子どもたちの豊かな心を育む教育を進めるべきだ	8	6	27	10	8	10	69
13.子どもから高齢者まで誰もが気軽に生涯学習やスポーツを行う場や機会を充実すべきだ	16	8	6	2	1	0	33
14.歴史や文化を大切に守り受け継ぎ、活用すべきだ	8	0	13	0	5	0	26
15.子育てと仕事の両立を支えるなど、安心して子育てできる環境を整えるべきだ	9	6	12	13	11	7	58
16.食育、スポーツなどを通じて、誰もが健康で長生きできる社会づくりを進めるべきだ	3	0	4	7	0	9	23
17.地域の特性やニーズに応じた医療体制を作り上げていくべきだ	0	4	13	1	7	6	31
18.高齢社会に対応した支援の仕組みを作り上げるべきだ	0	18	7	8	3	6	42
19.障害などに関係なく、誰もがいきいきと暮らせるまちづくりを進めるべきだ	2	7	16	0	1	2	28
20.安全で快適に暮らせるように、道路や公園、下水道などの生活基盤を整備すべきだ	2	1	14	8	5	7	37
21.地震や水害をはじめ、がけ崩れなどの災害に強いまちづくりを進めるべきだ	5	12	2	8	0	2	29
22.安全で安心して暮らせるよう地域と行政が一体となって防犯や防災に取り組むべきだ	8	6	15	4	1	1	35
23.ボランティアやNPOの活動を活発化させ、よりよい生活環境づくりを進めるべきだ	9	2	4	0	0	2	17
24.地域の連携と交流を活発化させ、住民主体の地域づくりを進めるべきだ	1	6	6	12	3	4	32
25.行政の取り組みにもっと市民の声(意見や提案)、市民の参加(活動)を取り入れるべきだ	2	3	11	3	1	2	22
26.行政サービスや情報提供など、便利な情報化社会を作り上げるべきだ	3	0	0	0	2	1	6
27.その他	3	1	3	0	0	3	10

地域別の課題の重みづけの傾向を以下に整理します。

全体	<ul style="list-style-type: none"> ・各地域で共通に「雇用の場の創出」が課題としてあげられており、八代市にとって大きな課題となっています。 ・次いで、「農産物のブランド化」や「担い手の育成」などの農林水産業の活性化、「川や海の水辺」や「森林などの緑」の自然環境の保全が重要な課題としてあげられています。 ・さらに、豊かな心を育む「子どもの教育」、「子育て環境の整備」、「高齢者」や「障害者」の福祉の充実が課題としてあげられています。
千丁地域	<ul style="list-style-type: none"> ・「生涯学習やスポーツ」が大きな課題としてあげられており、他地域にはない特徴となっています。 ・い草の低迷を背景とした「農産物のブランド化」、川や水路などの「ごみ」、若者の定着のための「雇用の創出」が課題としてあげられています。 ・次いで、「子育て環境の整備」や「ボランティアNPOの活動の活性化」、「歴史や文化の継承」、「防犯・防災」など幅広く課題としてあげられています。
坂本地域	<ul style="list-style-type: none"> ・主要な産業がないことを背景に「雇用の創出」が最も大きな課題としてあげられています。 ・「高齢者福祉の充実」、球磨川などの「水辺や緑の自然環境の保全」、次いで「道路の整備」、豪雨などからの「災害に強いまちづくり」など、高齢化を背景とした福祉をはじめ地理的な条件による道路や災害など幅広く課題としてあげられています。
八代地域	<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな心を育む「子どもの教育」が大きな課題としてあげられており、他地域にはない特徴となっています。 ・次いで、「雇用の場の創出」、「水辺簿自然環境の保全」、「障害者福祉の充実」が課題としてあげられています。 ・また、他の地域に比べて「防犯や防災」、「道路や公園、下水道の整備」、「循環型社会の形成」、「農産物のブランド化」、「歴史や文化の継承」、「医療体制の整備」、「子育て環境の整備」など幅広く課題があげられています。
泉地域	<ul style="list-style-type: none"> ・「雇用の創出」が大きな課題としてあげられており、次いで恵まれた自然環境と歴史や文化を活かした「魅力ある観光振興」が他地域よりも大きな課題としてとらえられています。 ・人口の流出や子どもの減少を背景に「子育てへの支援」が課題としてあげられたほか、「住民主体の地域づくり」も課題としてあげられています。
東陽地域	<ul style="list-style-type: none"> ・水辺や緑の「自然環境の保全」、農産物のブランド化や担い手の育成など「農林業の活性化」が大きな課題としてあげられています。 ・次いで、「雇用の場の創出」、「子育て環境の整備」が課題としてあげられています。
鏡地域	<ul style="list-style-type: none"> ・「農産物のブランド化」や「雇用の場の創出」など、産業の進行が大きな課題としてあげられています。 ・豊かな心を育む「子どもの教育」、「賑わいのある商店街づくり」、便利な「バス交通の充実」、「健康づくり」など幅広く課題としてあげられています。

(2) 各地域のまちづくりの目標(施策の方向性)

千丁地域

1班	2班	3班	4班	まちづくりの方向性
地球にやさしい千丁町		きれいな水辺のまち	ゴミのない美しい千丁町	『きれいな水辺のごみのない美しいまち』 自然環境の保全 循環型社会の形成
働きやすい千丁町	千丁町のブランド化 (千丁町を売り出せ)	活気あふれるまち	楽しく働けるまち	『魅力あるブランドにあふれ、楽しく働き 活気あるまち』 雇用の創出 産業振興(農業・商業・工業・物流)
魅力たっぷり千丁町				
老若男女(みんな)が暮らしやすい千丁町	千丁らしい人材	若い人に伝えたい歴史と文化のあるまち	歴史が楽しめる町	『心豊かな人が生まれ、歴史と文化が香るるまち』 教育 歴史・文化継承
		健康で長生きできるまち	楽しく子育てができる町	『みんなが健康で生きがいをもって生き生きと暮らせるまち』 健康(生涯学習、スポーツ) 子育て
	快適な環境	みんなが暮らしやすいまち	高齢者が安全安心、利便に暮らせるまち	『誰もが安全安心に便利に暮らせるまち』 生活基盤の整備 公共交通の充実 安全安心
	安心・安全な千丁		災害に強い町	
		みんなが助け合えるまち	人が活きるまち	市民主体、協働のまちづくり

坂本地域

1班	2班	3班	4班	5班	まちづくりの方向性
いつまでも自然が美しいさかもとまち	水と緑のきれいなまち	自然あふれるまち		美しいまち坂本	『いつまでも水と緑あふれる美しいまち』 自然環境の保全
若者が安心して残れるまち	若者であふれる町	生涯坂本人！	活性化させる町づくり 若者に未来を託す町づくり	希望の星	『若者が働き住み続ける活気あるまち』 雇用の創出 産業振興（観光）
年をとっても安心して暮らせるまち	安心な町	お年寄りが主役のまち	高齢者を大切にする町づくり	オールドパワーのまち	『年をとっても元気で安心して暮らせるまち』 高齢者福祉の充実 医療の充実
		宝の子どもを育てるまち	安心して子育てできる町づくり		『心豊かな子どもが育つまち』 教育 子育て
台風・水害にへっちゃらな町	災害のないまち	みんなが安心して暮らせるまち	災害に強い町づくり		『災害に強いみんなが安心して暮らせるまち』 防災・防犯
交通が便利で八代中心部に近いまち	便利な町（生活）		便利に移動できる町づくり		『便利に移動できるまち』 道路の整備 公共交通の充実 生活基盤
	楽しい町	手と手をつなぐまち	住民が中心の町づくり	あったかい地域づくり	市民主体、協働のまちづくり

八代地域

1班	2班	3班	4班	5班	6班	7班	まちづくりの方向性
自然豊かなまちづくり	水辺の自然を活かしたまち	森が育てる川と海	毎日が気持ち良いまち	海や緑を守るまち			『水と緑を守る地球にやさしいまち』 自然環境の保全 循環型社会の形成
若者が働ける・集まるまちづくり	元気な農業のまち	みんなが働ける元気なまち	若者が住みたくなるまち	農業と商店街の活性化計画コラボレートする市	人がいっぱい活気のあるまち	にぎわいのあるまち	『人が働き、住み、集まるにぎわいのあるまち』 雇用の創出 産業振興（農業・中心市街地・物流）
「命」をつなぐ教育、次世代の子どものため			みんないきいきふれあうまち	未来の明るい子育て	いきいきとした生活のまち		『いきいきふれあい明るく未来へつなぐまち』 教育 歴史・文化 子育て
心豊かなまちづくり	文化を活かしたまち			豊かな歴史に誇りがもてる		歴史や文化を活かしたまち	『豊かな歴史と文化に誇りがもてるまち』 歴史・文化
皆いきいきまちづくり	人が安心して暮らせる豊かなまち	みんな仲良く一生元気なまち	安心な明日があるまち	健康で長生きできるまち	いつまでも楽しく暮らせるまち	人にやさしい安全で暮らしやすいまち	『いつまでも元気で安心して暮らせるまち』 生涯学習・スポーツ 健康、医療 子育て 高齢者・障害者福祉の充実 医療の充実
		病気になってもへっちゃらなまち			安心できるまち		
安心したまちづくり	安全で快適に暮らせるまち	子どもが安心できるまち		安心して暮らせるまちづくり			『安全で安心して快適に暮らせるまち』 防災・防犯 道路の整備 生活基盤
市民参加型まちづくり	住民が主役のまち	みんなの声（情報）で育つまち	住民が主役のまち	市民協働のまち		みんなで創るまち	市民主体、協働

泉地域

1班	2班	3班	4班	まちづくりの方向性
地球にやさしいまち	大自然が残るまち	すぎんで泳げるまち	自然と共に生きるまち	『自然と共に生きるまち』 自然環境の保全 循環型社会の形成
発見し広めてもらいたいまち	春夏秋冬にぎわうまち	しゃっもんでん行こごたるまち	豊かな産物が育つまち	『豊かな自然と産物で春夏秋冬にぎわうまち』 自然環境、歴史・文化の活用 観光の振興
		げーんお茶ばしゃばに広げるまち		
活気のあるまち	みんなが働けるまち	再チャレンジがでくるまち	みんなが働けるまち	『みんなが働ける若者がチャレンジできるまち』 雇用の創出
長生きできるまち	100才でも安心なまち		安心して住めるまち	『100才でも元気で安心して住めるまち』 高齢者福祉の充実 医療の充実
	地域の未来を育むまち	子どもがたっしゃかまち	安心して子どもを育てられるまち	『安心して子どもを産み育て地域の未来を育むまち』 子育て 教育
安心して暮らせるまち	安全、安心で快適に暮らせるまち	じょぶんかまち	目的地へ近いまち	『災害に強いみんなが安心して便利に暮らせるまち』 防災・防犯 道路の整備、公共交通の充実 生活基盤
		下んし迷惑かからんまち		
		自由にさるかるまち		
住民と行政が協働したまち	住民の住民による住民のためのまちづくり	おどんが創るまち	声声声を通るまち	市民主体、協働のまちづくり

東陽地域

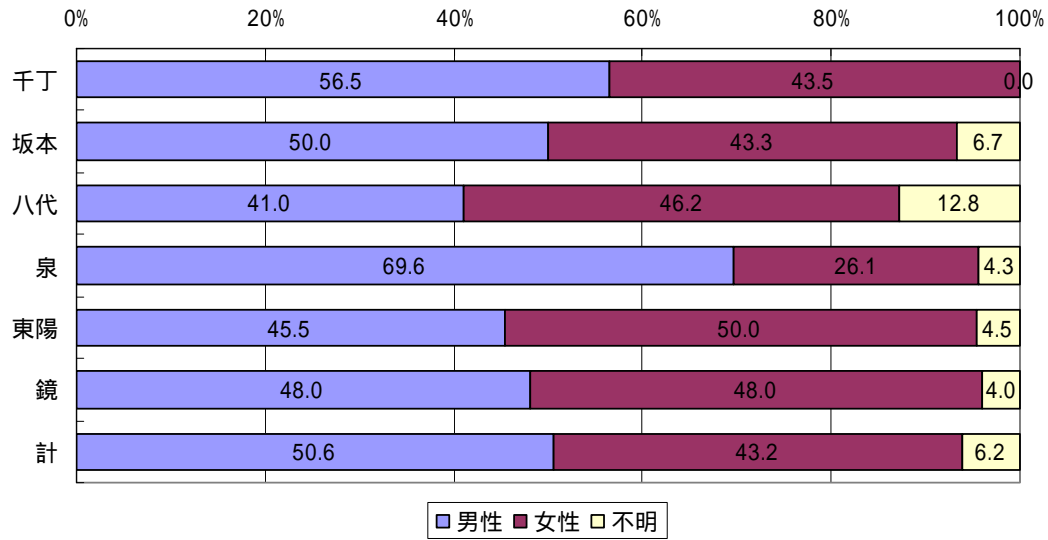
1班	2班	3班	4班	まちづくりの方向性
水・空気・風・緑がおいしいまちとうよう	ホテルがよみがえる自然が宝	空気のきれいな森づくり	自然を大切にすするまち	『水、空気、風、緑がを大切に刷るきれいなまち』 自然環境の保全
活力と癒しのまちとうよう	輝け！人があふれ、働く魅力のあるまち	若っカモンが集まるまち	若者が働きがいがあるまちづくり	『若者が働き集まる魅力あるまち』 雇用の創出 産業振興（農林業、観光）
		生姜御殿の並ぶまち		
	古き良きものを発信するまち			『古き良きものを発信するまち』 観光、ブランド 歴史・文化
安心と笑顔のあるまちとうよう		命を救える町	誰もがいきいきと住みよいまち	『誰もが生き活きと安心と笑顔のあるまち』 教育 子育て 高齢者・障害者福祉の充実 医療の充実
		笑顔で子育てできる町		
		暮らしよい東陽町		『便利で安全に暮らしよいまち』 道路の整備 公共交通の充実 生活基盤 防災・防犯
		みんなでつくるまち		市民主体、協働のまちづくり

鏡地域

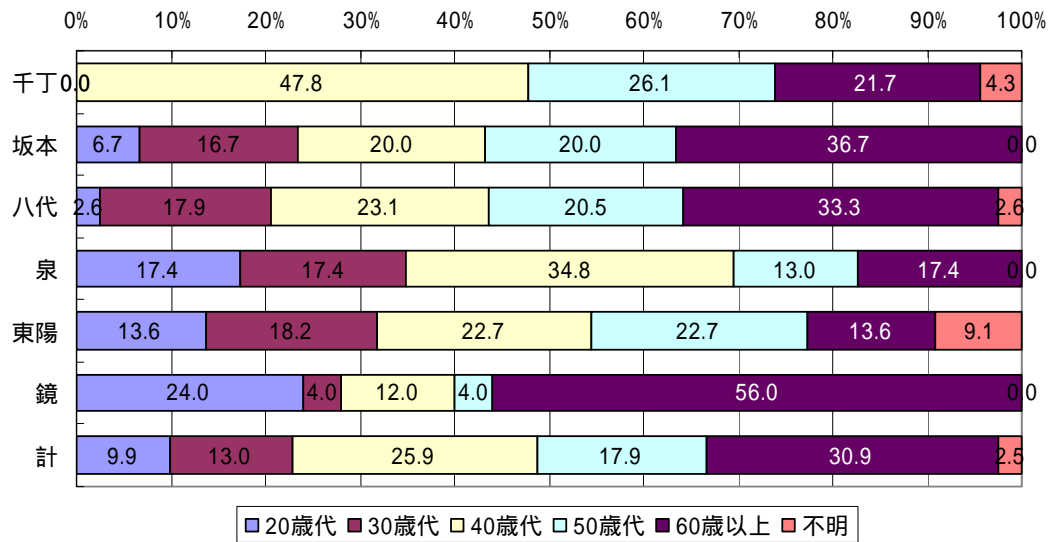
1班	2班	3班	4班	まちづくりの方向性
	美しい日本へ 私たちの鏡町から	クリーンなかがみまち		『クリーンで美しいまち』 自然環境の保全 循環型社会の形成
人がたくさん立ち寄るまち 若い人達が根づくまち	鏡町で働こう！働けるまちへ	賑わいのある商店街	働くものの元気なまち	『若者が働き根つき、人が集まるにぎわいのある町』 自然環境の活用 雇用の創出 産業振興（商店街、観光）
農業が元気なまち	夢よ もう一度	魅力ある農産物のかがみまち		『魅力ある農産物のある農業が元気なまち』 農業の振興
安心して年を重ねられるまち	みんなが生き活きと元気なまち	長生きできる鏡	お年寄り「いらっしゃい」のまち	『安心して年を重ねられる生き活きと元気なまち』 高齢者福祉の充実 医療の充実
子どもを育むまち		心を育むかがみまち	子どもが輝くまち	『心豊かな子どもが育ち輝くまち』 教育 子育て
動きやすいまち		便利で安全なかがみまち	楽しいくらしができるまち	『便利で安全に楽しく暮らせるまち』 公共交通の充実 生活基盤 防災・防犯
		アットホームなかがみまち	住民が主役のまち それぞれの地域が光り輝くまち	市民主体、協働のまちづくり

(3) 参加者アンケート結果

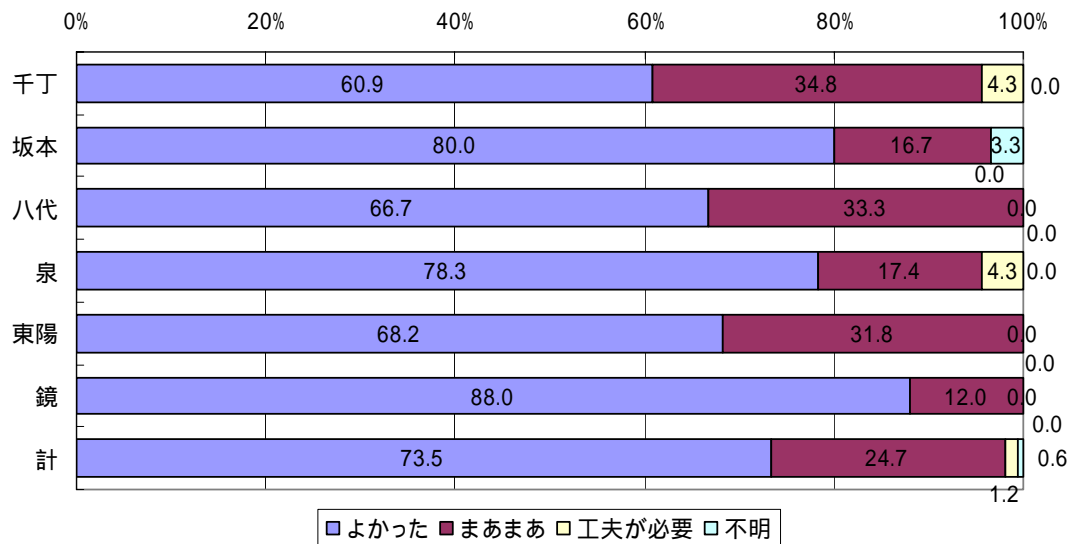
性別



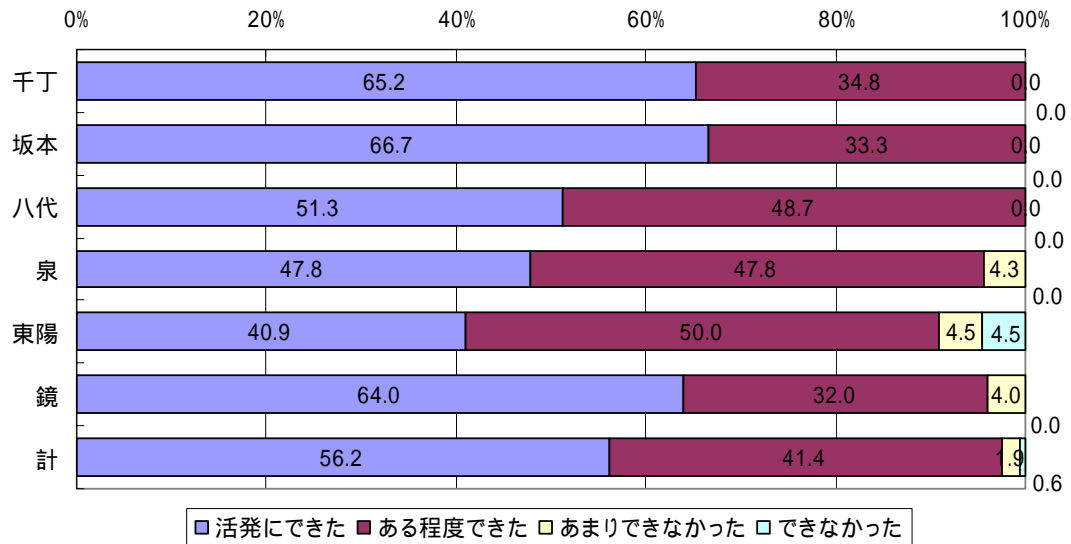
年代



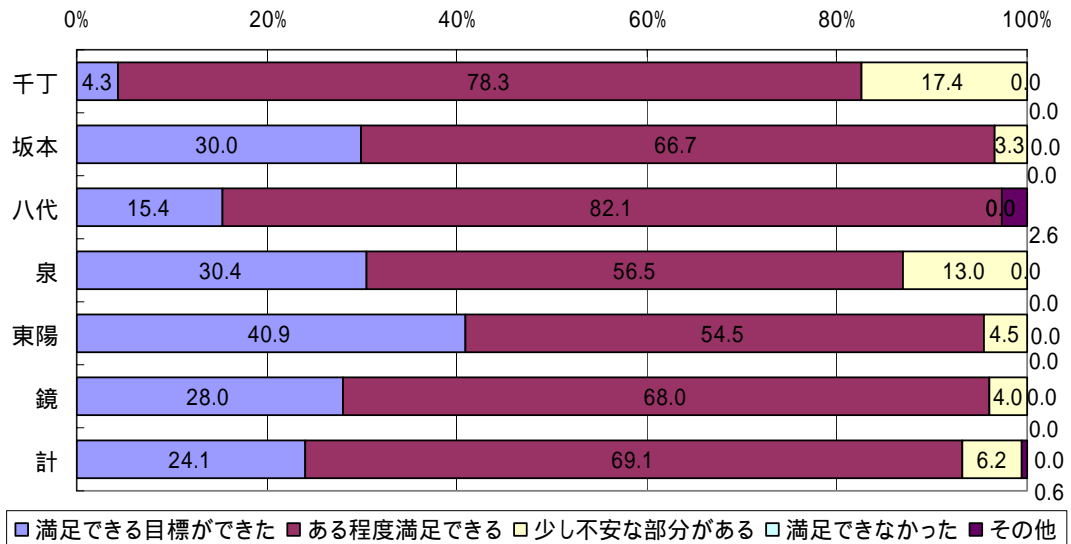
ワークショップの全体の印象



グループ内での議論



議論した課題や目標



次回の参加意向

